

厚生文教常任委員会報告事項資料

資料 番号	資 料 名	所 管 課
1	旧内野醤油店の耐震改修工事の方針について	文化政策課
2	第63回外国人による日本語弁論大会の開催について	

令和6年4月16日

旧内野醤油店の耐震改修工事の方針について

1 進捗状況

旧内野醤油店は、板橋地区の情報発信拠点・交流拠点として新たな回遊性と地域の活性化を促進する施設とするため、令和4年3月に公有化し、現況調査・耐震診断及び耐震補強等改修実施設計業務を行った。また令和5年度中に、環境影響調査（事前）と敷地内にある住宅及び穀蔵下屋等の解体撤去工事を実施した。

2 各建物の利活用方針

板橋地区の情報発信、交流・回遊の拠点とするため、公民連携による民間事業者の商業的利用のほか、各建物の特性を活かした複合的施設として活用する。

店舗兼主屋	一部を観光回遊拠点の案内とし、民間貸付を行い、民間事業者のノウハウを活かした商業的施設として活用
穀蔵	民間団体から地域住民まで広く利用できるフリースペース、イベントスペースとして活用
工場	観光案内機能とともに、なりわい・邸園文化、小田原用水など地域の文化資源を紹介し、魅力を発信する施設として活用
交流広場	休憩スペースを設け、イベント等の開催にも活用

3 今後の予定

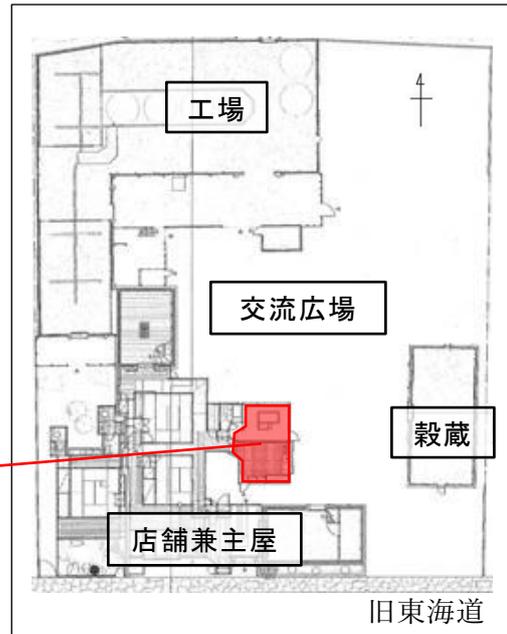
令和6年度	耐震改修工事補正予算計上 耐震補強等改修工事（～7年度）
令和7年度	利活用事業者募集開始 環境影響調査（事後）

4 店舗兼主屋の整備方針等について

耐震補強工事を実施するとともに、外観・内観を維持しながら劣化箇所を補修し、台所部分は撤去。

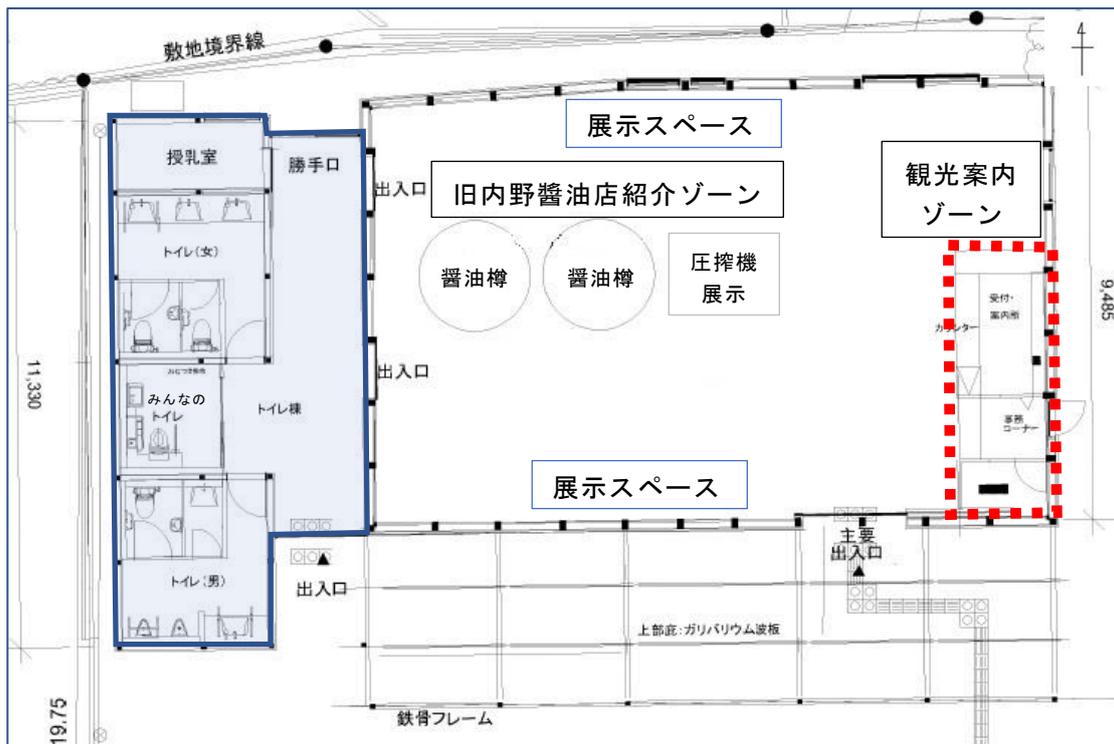
電気・空調等の設備を更新、一部新設する。

撤去部分



5 工場の整備内容等について

現在の建物は解体し、現存の部材を使用しながら、工場の雰囲気を残した建物を適正規模で新築する。また、建物西側にトイレ等を整備する。



第 63 回外国人による日本語弁論大会の開催について

1 目的

多文化共生の地域社会の実現等を目的に開催されてきた「外国人による日本語弁論大会」を令和 6 年（2024 年）10 月 19 日（土）に神奈川県内で初開催します。

外国人から広く意見や考えを聞き、他の国や地域の文化に触れることで、自国や小田原を見つめ直す機会を市民等に提供し、多文化共生に対する意識向上と国際交流の活性化を目指します。

2 大会概要

(1) 開催日時

令和 6 年 10 月 19 日（土）午後 1 時から

(2) 開催場所

小田原三の丸ホール・大ホール

(3) 出場者

- ・大会当日満 15 歳以上で、母語が日本語以外であることなどが条件
- ・書類及び動画による予選審査を通過した 10～12 名が本大会に出場

(4) 内容

- ・第 1 部はスピーチコンテスト。審査員により外務大臣賞、文部科学大臣賞、主催団体賞の 3 名が選ばれ、また観客の投票で会場審査員賞 1 名が選ばれる
- ・第 2 部は出場者や観覧者への開催地紹介のアトラクションを実施
- ・無料で観覧者を募集
- ・例年、皇室関係者が出席している

(5) 主催等

主催：小田原市

一般財団法人国際教育振興会（内閣府所管）

独立行政法人国際交流基金（外務省所管）

後援（予定）：外務省、文化庁、神奈川県、神奈川県教育委員会、NHK 等

(6) その他

大会の様子は後日、NHK・Eテレ、海外向けのNHKワールドプレミアムで放送を予定。

3 財 源

一般財団法人自治体国際化協会助成金（助成対象経費の1／2以内）

4 今後の予定

令和6年 6月	出場者募集開始
8月	予選審査、観覧者募集
10月19日	第63回大会開催